

(様式1)

平成17年度 事務事業評価表

記入年月日	平成17年4月25日		記入者		内線	2692
部 名	保健福祉部	課 名	こども施設課		課長名	甘利昇
事務事業名	こどもセンター運営費					
予算上の事務事業名	こどもセンター(本課分)(運営費)					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	13120		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政 策 名	第3章 子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます					
基本施策名	第1節 子育て環境づくりの推進					事業開始年度
施 策 名	第2施策 子育て支援の充実					平成5年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	相模原市立こどもセンター条例					
3 個別計画の概要	概要					
計画名	相模原市児童厚生施設整備計画			こどもセンターを公民館区に1館整備する等。		
計画年次	13	年度～	17	年度		
4 事業形態の区分	維持・管理・補修 ▼					
5 事業概要	(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)					
			(2) 対象(誰、何)			
児童に健全な遊びを与え、健康の増進と情操を豊かにし、青少年の健全育成を図る児童館機能と、放課後児童健全育成事業としての児童クラブ機能を兼ね備えた施設として、児童の指導、地域関係団体の育成、児童の健全育成上必要な事業の実施を目的とする。			児童館機能は、主として幼児及び児童生徒が対象。児童クラブ機能は保護者が労働等で昼間家庭にいない小学校低学年の児童が対象。			
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
こどもセンター19館の管理運営 こどもセンター館長・指導員への報酬・賃金の支払(館長19名 指導員約300名) こどもセンター主催事業の講師謝礼 こどもセンター三世交代事業実施委託 児童クラブの入会・退会・減免承認等の事務(入会者数4/1現在1088名)						
6 関連・類似事業や他市の状況	児童クラブ管理運営事業、児童館管理運営事業					
7 事業費の推移	[単位:千円]					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事 業 費	193,788	208,354	227,688	228,113	228,113	
一般財源	127,075	144,872	163,494	164,243	164,243	
受益者負担金	38,346	43,663	44,868	43,817	43,817	
その他の特定財源	28,367	19,819	19,326	20,053	20,053	
人件費の合計	20,975	24,030	28,245	36,315	36,315	
事業コスト合計(a)	214,763	232,384	255,933	264,428	264,428	
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)						
主たる事業名	こどもセンター運営費			対象名称 (単位)	利用者数	
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事業コスト(主たる事業)	214,763	232,384	255,933	264,428	264,428	
対象数	648,631	652,977	714,406	719,193	724,012	
単位あたり経費(円)	331	356	358	368	365	
前年度比		1.07	1.01	1.03	0.99	

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	指標式と指標の説明		子どもセンター数/公民館区数×100 全公民館区に子どもセンターを設置		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	17.0	18.0	19.0		
目標	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0
目標達成度	0.74	0.78	0.83		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	指標式と指標の説明		子どもセンター利用者数/目標利用者数×100 子どもセンター利用者の増加を指標化		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	648631.0	652977.0	714406.0		
目標	648631.0	681062.0	685625.0	719906.0	755901.0
目標達成度	100.0	95.9	104.2		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を享受している。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
有	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
21年度を目標に残る4公民館区への整備を推進するとともに、地域における子ども施策・子育て支援施策を展開する拠点としての役割を強化させる。					
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 子どもセンターの計画的設置をすすめるとともに、市民ニーズの高い事業を実施することにより、利用者数の増加をはかる。			14 課題として認識されたこと 利用者増を目指す中で、センター内における安全の確保について、検討する必要がある。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
			今後効果的な管理運営体制を検討する。		